

～共に歩み、共に喜び、 未来を拓く～



1894年に創業し、洋反物商からスタートした私たちは、
テキスタイルからアパレル製品、リビング製品、
建築・産業資材分野にまでビジネスを拡大してきました。

商社である私たちは、いつの時代もお客様や社会のニーズの本質をとらえ、
生活に密着したモノやサービスを創り出すことにより
お客様のお悩みを解決することが使命と考えます。

グループ総合力で新たな価値を創出し、人々の豊かなライフスタイルを実現、
生活文化向上に貢献する企業を目指します。

時代をとらえ、
未来の生活を支える

企業サイト



代表メッセージ・経営理念

「環境の変化は新たなビジネスチャンス」

我々は人と人を繋ぎ、モノづくりを通じて新たな価値を創造し、快適で持続可能な社会の実現を目指します

田村駒株式会社は、初代田村駒治郎が明治27年（1894年）大阪市に「意匠の田村駒」を掲げ創業して以来、時を刻み2024年3月15日に130周年という記念すべき日を迎えました。長きに渡り繊維を中心としたフィールドで事業を継続してこられましたのも、多くのお客様、取引先様、関係各社様のご支援とご愛顧の賜物と心から感謝しております。

私たちを取り巻く環境は、新型コロナウイルスの過去に無い感染拡大により行動制限が続きましたが、緩和後は国内外とも人の往来が活発化し様々な変化が起きています。そこに不安定な世界情勢も加わり今後の私たちの事業環境はますます不透明な状況が続いていくものと思われま

しかしながら環境の変化は、新たなニーズの発現とニーズを満たす商品やサービスを創出する、ビジネスチャンスでもあります。特に今後のビジネスは環境問題への配慮が一層大切な要素になることも大きな変化だと思います。田村駒の先人も時代の変化に即応し繊維と繊維以外にも、多くのビジネスに挑戦してきました。諸先輩のフロンティアスピリッツを忘れずに受け継ぎ、どのような分野においても「志」を持って新たな挑戦を続けてまいります。

2024年に再定義した当社のミッション「我々は人と人を繋ぎ、モノづくりを通じて新たな価値を創造し、快適で持続可能な社会の実現を目指します」のさらなる進展に向け、環境に配慮した「モノづくり」機能を向上させ、持続的な成長を目指してまいります。

今後とも、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 堀 清人
KIYOHITO HORII

経営理念 ～Mission～

我々は人と人を繋ぎ、モノづくりを通じて
新たな価値を創造し、快適で持続可能な社会の
実現を目指します。

～共に歩み、共に喜び、未来を拓く～

行動指針 ～Value～



- 01 信頼こそ全て
- 02 ワンチームで課題解決に取り組む
- 03 変化を楽しみ挑み続ける
- 04 一人ひとりの可能性を引き出す
- 05 常にオープン＆フェアの精神で

1894年

1894年 創業

1894年(明治27年)初代田村駒治郎が「神田屋田村商店」創業。「田村駒ならではの」商品にこだわり、次々と商品を世に送りだした。モスリンをはじめとした洋反物が業界を席巻。1898年には、意匠・企画力の強化の為「意匠室」を設置。「意匠の田村駒」として一躍名を馳せた。

1900年

日本で初めて英国に田村駒指定のプリントを発注。日本柄のついた英国プリントと大評判となる。



1920年

1918年 - 1931年 海外マーケットへの進出

1918年、株式会社田村駒商店設立。1920年代の金融恐慌の際には、国内の市場が冷え込む中、販路を海外に求めた。東南アジア諸国のマーケットを開拓するべく積極的に展示会を開催し、販路を開拓した。

1934年

国内自社生産が可能である人絹の将来性に着目し、生産部門へと進出。1934年には太陽レーヨン創業。岡山県に工場を竣工し、人絹糸、スフ綿の生産を開始した。



1940年

1945年 - 1952年 メーカーとの共同開発強化

戦後、不況に苦しむ中、特にスフを中心にメーカーとの特約による新商品企画の開発に注力。また1950年代に入ってからは、メーカーと共同開発した合繊がビジネスの大きな柱に成長した。

1950年

2代目田村駒治郎がオーナーだった松竹ロピンスがプロ野球セントラルリーグで優勝。

1958年

日中友好商社に指定される。



1960年

1961年 - 1969年 寝具・インテリア部門の充実

時代は高度成長期。生活水準が向上し、人々は暮らしにお金をかけるようになった。田村駒はその時代の流れを見逃さず、寝具(室内着・洋布団)とインテリアに積極的に取組み、1965年にはカーテン分野でトップ商社に躍進した。

1979年

売上高1,000億円を突破。



1980年

1985年 製品化・海外生産への重点シフト

バブル景気から平成不況へ。激しく流動する、先行きの読みにくい時代の流れの中で、田村駒は大きな転換期を迎える。ひとつは、二次製品の戦略的強化。生地ビジネスからの脱却を図った。一方で、生産は海外へとシフト。1985年に上海に事務所を開設したのを皮切りに、北京、ソウル、台北(1986年)を設立。創業100周年である1994年には田村駒(香港)有限公司、2001年に田村駒(上海)紡織品有限公司を設立。その後も、大連(2006年)、ホーチミン事務所(2007年)、天津事務所(2011年)、ヤンゴン事務所(2013年)と、アジアを中心に活動の拠点を広げた。

1990年 - 1992年

1990年には、大阪本社が完成。その2年後には、東京支店新社屋が完成。田村駒第二世紀に向けた拠点整備が進んだ。



2000年

2014年

創業120周年。東京本社新社屋完成。東京・大阪両本社制開始。

2017年 新コーポレートマーク策定

海外への輸出強化、さらなるグローバル化を見据えて、コーポレートマークを策定。また同年にはミュンヘン事務所を開設し、輸出事業強化への第一歩を踏み出した。

2019年 創業125周年

バングラデシュでの生産背景整備のため、ダッカ駐在員事務所を設立。

2019年 - 2020年 新しいグループ会社の加入

第10次中期経営の基本方針に基づき、100円均一市場へ参入の為に株式会社ツクリエを設立。衛生材料の製造販売を営む田倉繻帯工業グループを買収。ワイヤーハーネス製造販売を営むセイコー電機製作所グループを買収。

2024年

創業130周年。大阪本社にピリケン像を建立。



2025年度活動実績

ESG ※1	ISO26000 ※2の中核主題	活動内容及び実績	関連するSDGs
G	組織統治	<ul style="list-style-type: none"> 取締役会 監査役会 	<ul style="list-style-type: none"> 16 平和と公正をすべての人に
	人権	<ul style="list-style-type: none"> ダイバーシティ推進 ハラスメント通報窓口の設置と防止教育 	<ul style="list-style-type: none"> 5 フェンダー平等を達成しよう 8 働きがいも経済成長も
	労働慣行	<ul style="list-style-type: none"> 有給休暇取得の推進 定年再雇用制度の充実 ストレスチェック 健康診断の再検査の義務化 産業医、保健師による健康相談 ビル喫煙所の閉鎖 	<ul style="list-style-type: none"> 3 持続可能なエネルギーを 4 質の高い教育をみんなに 8 働きがいも経済成長も
S	公正な事業慣行	<ul style="list-style-type: none"> 下請法の遵守 SCM推進委員会会員 AEO (Authorized Economic Operator) 「特例輸入者」の認定 	<ul style="list-style-type: none"> 10 人や国の不平等をなくそう 12 つくばない消費をみんなに 16 平和と公正をすべての人に
	消費者課題	<ul style="list-style-type: none"> 品質管理室設置 商品苦情に関する窓口の設置と情報管理体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> 12 つくばない消費をみんなに
	コミュニティへの参画及びコミュニティの発展	<ul style="list-style-type: none"> イイカモプロジェクト流山 探究「シブヤ未来科」へパートナー企業として参画 NPO法人DEAR ME主催のフィリピンのキッズファッションショーへ衣装生地の一部を協賛 	<ul style="list-style-type: none"> 4 質の高い教育をみんなに 11 住み続けられるまちづくりを
E	環境	<ul style="list-style-type: none"> 生産委託工場に対する環境安全監査 Blue Sign会員 Green Down Project会員 GRS認証取得 CLOMA会員 	<ul style="list-style-type: none"> 3 持続可能なエネルギーを 12 つくばない消費をみんなに 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさも守ろう

※1 E (環境: Environment)、S (社会: Social)、G (企業統治: Governance)

※2 ISO26000はISO (国際標準化機構) が発行した企業の社会的責任 (上記7つの中核主題) に関する手引き

健康経営への取り組み

田村駒の機能は「モノづくり」です。厳しく不透明な環境が続く中でも従業員の皆さんがイキイキと働き、また自身の持っている能力を思う存分に発揮してもらうことで良い「モノづくり」が実現し、皆さんに働き甲斐を感じてもらえるものと思っています。その根幹となるモチベーションを高く維持していただくためには働く皆さんの「こころと身体の健康」が必要不可欠です。

田村駒の最大の財産は従業員であり、働く皆さんとご家族の「こころと身体の健康」維持向上に向け積極的にサポートをおこない、また会社と従業員が協力し、健康意識の向上に取り組み、ワークライフバランスの推進に取り組んでまいります。

従業員の皆さんが持続的な成長と社会への貢献が実感できる職場環境づくりを目指し、健康経営を進めてまいります。

「健康経営宣言」を社内外へ発信します。 01	従業員 (およびその家族) の心と身体の健康づくりに取り組み、パフォーマンスの向上を図ります。 02
法令を遵守します。 03	定期健康診断を実施し、従業員の健康課題の把握と必要な対策を行います。 05
健康経営推進委員会を活用し健康経営の実践に向けた土台づくりを行います。 04	健康経営の実践を通じ、生活文化の向上と維持可能な社会の実践に向けて貢献します。 07
労働時間短縮、年休取得促進、育児・介護支援等、仕事と家庭の両立への取り組みを推進します。 06	

国内営業所・グループ会社

繊維以外のビジネスも含めて拡大を続ける当社。
そんな、当社のビジネスを支える国内のネットワークをご紹介します。

商社である私たちは、いつの時代もお客様や社会のニーズの本質をとらえ、生活に密着したモノやサービスを創り出すことにより、お客様のお悩みを解決することが使命と考えています。

グループ総合力で新たな価値を創出し、人々の豊かなライフスタイルを実現、生活文化向上に貢献する企業を目指します。

国内営業所



大阪本社

〒541-0052 大阪市中央区安土町3-3-9



東京本社

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-3-10

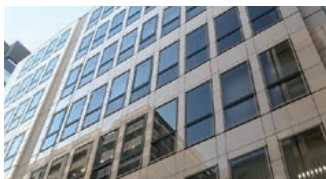
静岡事務所

〒420-0851
静岡県静岡市葵区黒金町11-7
大樹生命静岡駅前ビル9階

北関東事務所

〒323-0807
栃木県小山市駅東通り2-20-12

グループ会社



田村駒エンジニアリング株式会社

ビルや住宅等の建築関連資材商社
〒103-0023
東京都中央区日本橋本町4丁目8番
16号 KDX新日本橋駅前ビル8F



山城工業株式会社

樹脂成型メーカー
〒594-0052
大阪府和泉市阪本町491-3



株式会社ツクリエ

手芸 / クラフト材料・裁縫材料など
〒340-0834
埼玉県八潮市大字大曾根693-1



田倉繻帯工業株式会社

医療用ガーゼおよび包帯製造など
〒193-0835
東京都八王子市千人町3-17-10



武田株式会社

プリント・無地テキスタイル企画生産
二次製品のOEM・ODM販売
〒541-0052
大阪市中央区安土町3-3-9



株式会社セイコー電機製作所

ワイヤーハーネスの生産など
〒669-3314
兵庫県丹波市柏原町拳田106



株式会社ミツミコマ

プラスチック成形メーカー
〒572-0076
大阪府寝屋川市仁和寺本町2-21-7



株式会社富創ホールディングス

精密プラスチック成形メーカー
〒182-0014
東京都調布市柴崎1-52-9

黒田工業株式会社

鉄骨加工業
〒343-0025
埼玉県越谷市大沢4-19-36

株式会社小副川建設

鉄骨工事業
〒845-0003
佐賀県小城市小城町岩蔵2825番3

日本衛材株式会社

衛生商材販売
〒193-0835
東京都八王子市千人町3-17-10

株式会社誠興貿易

貿易業務・国内営業
〒669-4321
兵庫県丹波市市島町上垣1062

株式会社 富創

精密プラスチック成形メーカー
〒400-0105
山梨県甲斐市下今井1520

株式会社福島フソー

精密プラスチック成形メーカー
〒969-1651
福島県伊達郡桑折町大字万正寺字大五輪1-7

コマサービス株式会社

ビル管理・損保代理店
〒541-0052
大阪市中央区安土町3-3-9

世界に広がる田村駒のネットワーク

商社である当社の物流を支えるグローバルネットワーク。当社のグローバル拠点をご紹介します。



グローバル拠点

中国

- ① 田村駒（上海）紡織品有限公司
上海事務所
Room 5B/5C Shenggao Int'l Bldg., No.137
Xianxia Rd., Changning Dist., Shanghai, China

上海山城塑料有限公司
No.10, Yeda Road, Yexie Town, Songjiang
District, Shanghai, China

上海山喜特服装辅料有限公司
Room206, 2nd Floor, Building2, No.9 Luda Road,
Pu Dong New Area, Shanghai, China 201322

- ② 青島事務所
Room NO.912-914 Crowne Plaza Qingdao 76
Xiang Gang Zhong Road, Qingdao, China

烟台城駒塑料有限公司
No.19, Wuhan Street, Economic Technology
Development Zone, Yantai City, Shandong
Province, China

- ③ 大連事務所
Room902, K Aidan SOHO Unit1, No.96
ChangJiang EastRoad ZhongShan District,
Dalian, China

マレーシア

- ④ SEIKO DENKI(M)SDN.BHD
8, Jala Firma 1/1, PLO 94, Kawasan Perindustri
anTebrau 1, 81100 Johor Bahru, Johor, Malaysia

シンガポール

- ⑤ Seiko Denki (S) PTE.LTD.
25 Bukit Batok Crescent The Elitist, #10-09
Singapore

タイ

- ⑥ TAMURAKOMA (THAILAND) CO.,LTD.
Serm-Mit Tower, Unit 2102/3, FL21, 159/35
Sukhumvit 21Rd.(Asoke), Klong Toey Nua,
Wattana, Bangkok 10110

ベトナム

- ⑦ TAMURAKOMA VIETNAM CO.,LTD.
ホーチミン駐在員事務所
17Floor TTC Building, 253 Hoang Van Thu Street,
Ward 2, Tan Binh District, Ho Chi Minh City, Vietnam
**SANSHIN CHEMICAL INDUSTRY
VIETNAM CO.LTD**
No.10 VSIP, Road No.2, Vietnam-Singapore Industrial
Park (VSIP) Binh Hoa Ward, Ho Chi Minh City, Vietnam

- ⑧ ハノイ事務所
ROOM 3.7,9th Floor,VIT Tower,519 Kim Ma,
Giang Vo Ward,Hanoi City,Vietnam

ミャンマー

- ⑨ ヤンゴン事務所
Yuzana Hotel 4th Floor, No.130, Shwe Gone Daing Road,
Bahan Township, Yangon, Myanmar #11201

バングラデシュ

- ⑩ ダッカ事務所
4th Floor, No.60, G, Garib-e-Newaz Avenue,
Sector 13, Uttara, Dhaka-1212, Bangladesh

韓国

- ⑪ ソウル事務所
04615,Oranflesh Bldg 6F, 282, Toegye-ro, Jung-gu,
Seoul, Korea

ドイツ

- ⑫ ミュンヘン事務所
Rupert-Mayer-Strasse 44 Building 6407 81379
Munich, Germany

フランス

- ⑬ パリ駐在員事務所
14, Boulevard Poissonniere 75009 - Paris,
France

アパレル

共に課題を解決する「頼れるパートナー」
となり、プラスαの価値を提供いたします

ご希望に応えるだけでなく、付加価値のあるご提案・ものづくりをいたします。長年にわたり積み上げてきたノウハウや、高い情報分析力を活かし、企画・提案から最終納品に至るまで柔軟に対応いたします。



わたしたちの強み

豊富な生地・製品知識と 生産背景

生地ビジネスで培ってきた知識を活かし、デザインに適した生地をご提案いたします。ご希望に応じた最適な生産背景を、日本、中国、ASEAN諸国など、グローバルなスケールで手配いたします。

クイックレスポンスを可能にする ワンチーム体制

ご提案、生産、納品までのすべてを、専属チームで行うワンチーム体制を採用しています。クイックかつ的確に対応し、「担当者に聞けば大丈夫!」という安心感をご提供いたします。

“生きた”トレンド情報分析・ 提案・発信力

海外の展示会へ足を運び、“生”のトレンド情報を入手しています。デザイナーが一丸となり分析を行い、提案へ活かします。一から企画する自社展示会でも発信しています。

取扱商材

※一部抜粋です。その他ご要望に合わせて対応いたします。



レディースカジュアル

布帛、カットソー、ニットなどすべての素材に対応し、ヤングからミセスまで幅広く取扱っています。トレンド情報をチームで分析し、それぞれのお客様に合わせた企画・提案をいたします。



メンズカジュアル

スーツアイテムを皮切りに、デニムなどのカジュアルアイテムまで幅広く取扱っています。最近ではメンズ仕様をレディース商材へ転換するといったユニセックス需要や、アウトドア需要にも対応しています。



スポーツウェア

ゴルフウェア、ヨガウェア、水着などを中心としたスポーツウェアを取扱っています。ゴルフウェアでは、デザインに適した生地提案から、トレンドをおさえたファッション性の高いウェアをご提案いたします。



ユニフォームウェア

オフィス、サービスをメインに、ワーキング、メディカルなどあらゆる分野のユニフォームウェアを取扱っています。中国やベトナムの法人・事務所と連携し、素材・生地開発を進め、工場にはQCが常駐しています。



フォーマルウェア

合繊生地や、ブラックフォーマル、マザーニーズ、スーツなど、フォーマルウェア全般を取扱っています。合繊メーカー様との連携により安定した生地供給を可能とし、小ロット・クイックニーズに対応してきました。



インナーウェア

補正キャミソール、矯正ガードル、歩行アシストスパッツといったインナーウェアを取扱っています。オリジナル性に富んだデザインを企画・提案し、特許を取得した編み方などで差別化を図っています。

リビング

豊富な経験と実績によるデザイン・企画力でありとあらゆるアイテムに柔軟に対応いたします

半世紀以上にわたり引き継がれている寝装・寝具ビジネスで培った、デザイン・企画力や知見を生かして、ファッション雑貨から衛生アイテムまで幅広く対応いたします。



わたしたちの強み

プリント・デザイン企画力

『意匠の田村駒』を受継ぎ、プリント図案作成から各種デザイン・企画力で、オリジナル性の高いものづくりを提供いたします。

豊かな知見

長年の経験と実績により、豊富な知識・ノウハウを蓄積してきました。困ったときの頼れるパートナーとして、柔軟に対応いたします。

幅広いアイテム

『できないことはない』というほど、ファッション雑貨から衛生アイテムまで、ありとあらゆるアイテムを取扱っています。まずはご相談ください。

取扱商材

※一部抜粋です。その他ご要望に合わせて対応いたします。



マットレス

マットレスの外側生地を取扱いかから始まり、現在はマットレス完成品まで一貫して生産しています。お客様と共に歩み、知見を深め、高品質なものづくりを行っています。



寝装寝具・ナイトウェア

50年以上にわたり田村駒を支えてきた寝装・寝具ビジネス。布団用の外側生地、掛・敷布団、シーツ、枕、パジャマなど睡眠に関わるほとんどのアイテムを取扱っています。



キッチン関連製品

ランチョンマット、エプロン、鍋敷きなどキッチン関連アイテムを取扱っています。アイテム・柄・色・サイズ感など、細部にわたって練り上げた企画をご提案いたします。



ファッション雑貨

バッグ、ポーチ、リュックサック、ステーションナリー、アクセサリ、スマートフォン関連グッズなど、さまざまなファッション雑貨を取扱っています。



生活雑貨

ロールスクリーン、クッションカバーなどインテリア関連アイテムや、除湿シートといった環境改善アイテムなど、生活に関わるアイテムを多数取扱っています。



ギフト用品

カタログギフトなどに掲載されるギフト商材を取扱っています。ファッション雑貨などあらゆるアイテムを、企画・提案から生産、納品まで一貫通貫で対応いたします。

建築・産業資材

グローバルな田村駒グループの
総合力でお客様の悩みを解決いたします

田村駒エンジニアリング(株)、山城工業(株)、SEIKO DENKI(M)SDN.BHDと
いった田村駒グループで協力し合い、お客様のご希望に柔軟かつスピー
ディーに対応いたします。どんな悩みでも解決できるよう、総力を上げてお
客様と向き合います。



わたしたちの強み

クイック& スピーディーな対応力

企画設計から納品まで一貫通、クイック&スピーディーに対応いたします。

情報収集力

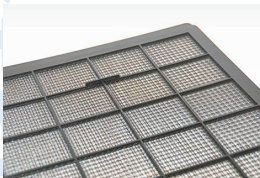
グループ会社同士で密なコミュニケーションはもちろん、信頼を築き上げてきた多数のお取引先様との交流の中で、最新の情報が収集されています。

解決するまであきらめない 粘り強さ

「できるまでやる!できないことはない!」と、粘り強く挑戦する姿勢が、信頼へとつながり、ビジネスの幅を広げています。

取扱商材

※一部抜粋です。その他ご要望に合わせて対応いたします。



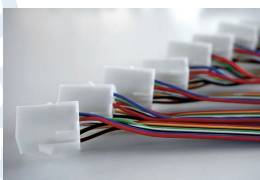
エアフィルター

2000年代から空調機用エアフィルターの取扱いを始めました。糸から手配しメッシュ素材をつくり、グループ会社や取組先と協力しながら製造しています。



各種断熱材

グラスウールを使った断熱材を各種取扱っています。お客様のご希望に合わせて、最適な断熱材をご提案いたします。グループ会社・お取引先企業一丸となって、柔軟に対応いたします。



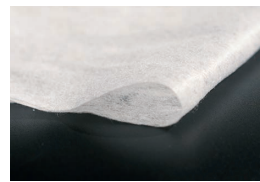
ワイヤーハーネス

工業製品向けに使用されるワイヤーハーネスの生産を、マレーシアのジョホール・バルにて行っています。マレーシア、シンガポールのお客様を中心に、ヨーロッパ等へのグローバルな取引を展開しています。



樹脂成形品・組立品

プラスチック成形の総合カンパニー山城工業(株)と共に、設計から納品まで一貫通貫で、あらゆる樹脂成形品・組立品の製造を行っています。



縫製資材

PPハニカムメッシュ、不織布、起毛生地を濾材とした縫製フィルターを取扱っています。産業機器、車両用・船舶用過給機用、業務用クリーナーのフィルターなど、提案から縫製まで一貫したものづくりを行います。



住宅用建材

戸建て住宅からアパートなどの木造建築物におけるあらゆる商材の提案が可能。外装・構造材関連商品、内装関連、水回り商材、エクステリア商材まで、住宅に関するあらゆる商材に対応いたします。

グループ会社

田村駒エンジニアリング株式会社 —— ビルや住宅等の建築関連資材を取り扱う商社。

山城工業株式会社 —— 1982年設立の樹脂成型メーカー。

株式会社ミツミコマ —— 高い創造性と安全かつ確かなサービスのインサート成形メーカー。

SEIKO DENKI(M)SDN.BHD —— 家電製品、車、半導体、産業機器といった工業製品向けのワイヤーハーネスを生産。



マテリアル

ニーズに合わせた素材・生地を開発、
ストック機能でクイック&スピーディーに対応いたします

トレンドを的確に察知するだけでなく、お客様との会話を大切に、ニーズに合った素材・生地開発を行っています。生地をストックすることで、迅速に対応できる体制も整えています。

わたしたちの強み

ニーズに適した強い商品力

お客様からニーズを引き出し、豊富な知見をもとに素材・生地開発を行います。機能性や、プリントデザインに優れた商品を展開しています。

長年築き上げてきた生産背景

長い年月をかけて、糸メーカー、加工場、産元といった取組先と、強固な信頼関係を築いてきました。三位一体となり、スピーディーな開発や柔軟な対応が可能です。

生地ストックでクイック対応

開発した生地をカラーストックしており、少量出荷、クイックな対応が可能です。機能性合繊素材から天然素材まで、豊富に取揃えています。

取扱商材

※一部抜粋です。その他ご要望に合わせて対応いたします。



C2C (シートウーシー)
廃棄衣料品等を再利用したリサイクルポリエステルブランド



tAAAm (ターム)
当社独自の機能性ガイドラインに基づき、3つ以上の機能性をクリアした素材ブランド



Comfeel (コンフィール)
織物の様なニット素材のポリエステル生地



policott (ポリコット)
綿の様な肌触りのポリエステル生地



天然素材
リネン・コットン等の天然素材を取扱っています



プリント
素材を問わずプリントの相談を承ります

グループ会社

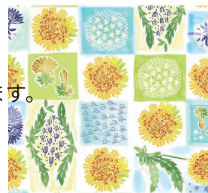
武田株式会社 ———— プリント・無地テキスタイル企画生産、二次製品のOEM・ODM販売を行っています。

ブランド

情報収集力と豊かな発想力で
ブランド×ものづくりから新たな価値を生み出します

世の中のニーズを敏感に察知し、豊かな発想力で、お客様目線の企画・提案をいたします。社内連携によるものづくり機能も活かし、柔軟にきめ細やかに対応いたします。

わたしたちの強み



豊かな発想に基づくブランド提案力

常に世の中のニーズ・流行にアンテナを張り、「これらを掛け合わせたら面白いのでは？」という豊かな発想力で企画・提案いたします。

ものづくり機能を活かしたスキーム

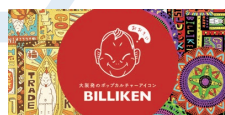
社内連携によるものづくり機能で、すぐにイメージを形にすることが可能です。

少数精鋭のきめ細かい対応力

少数精鋭チームにより、小回りの効いたきめ細やかな対応が可能です。お客様のご希望に合わせ柔軟かつ迅速に対応いたします。

取扱商材

※一部抜粋です。その他ご要望に合わせて対応いたします。



ビリケン
1908年アメリカで生まれた幸福の神様



みずどうた
童謡詩人・金子みすゞの詩をデザインするプロジェクト



イイカモ
動物や自然をモチーフにカモフラージュを発信するブランド



FOLBOT (フォルボット)
1933年創業のアメリカのカヤックブランドが日本で復活

グループ会社

株式会社ツクリエ ———— 手芸/クラフト材料・裁縫材料を主軸に百均大手、専門店各社に企画力を備えた商材を提案、供給しています。

会社概要



商号 田村駒株式会社
TAMURAKOMA & Co., Ltd.

創業 1894年（明治27年3月15日）

設立 1918年（大正7年4月30日）

資本金 12億4,000万円

代表取締役社長 堀 清人

売上高（連結） 1,003億（2026年3月期）

社員数 757名（2026年3月31日現在）

役員 代表取締役社長
堀 清人

常務取締役
藤原 清朋／北村 紀之

取締役
田淵 元章

監査役
山本 賢／久保井 聡明／峯島 泰樹

上席執行役員
當仲 浩司

執行役員
大木 正彦／内藤 岳／西田 隆治／山崖 優

（2026年6月19日現在）

決算公告・組織図

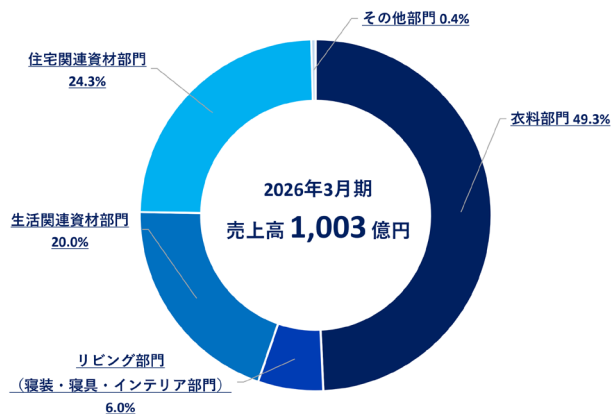
決算公告

連結財務諸表

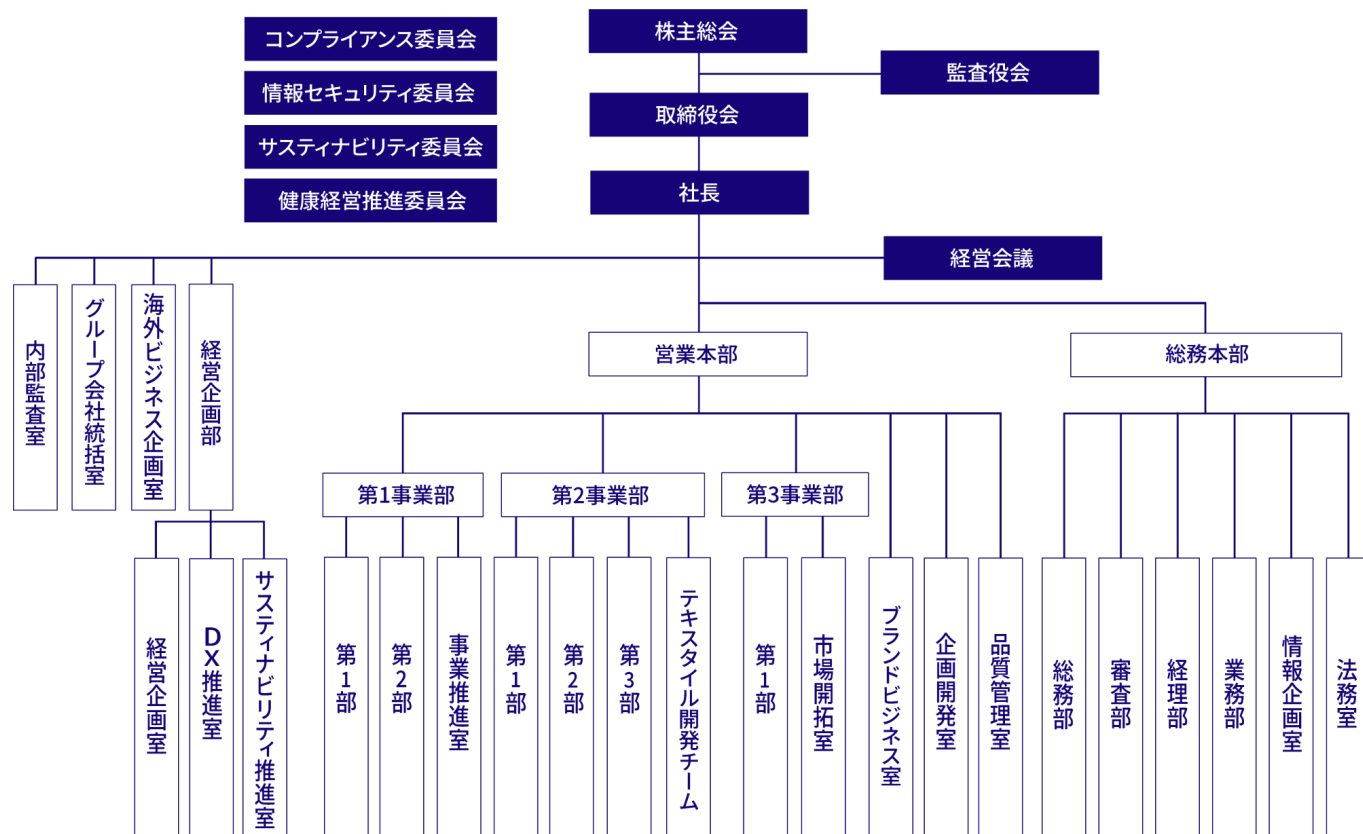
(単位：百万円)

科目	期別	2026年3月期(連結)
売上高		100,389
経常利益		2,602
当期純利益		1,523
資本金		1,240
純資産額		39,906
総資産額		81,746

品目別売上高比率



組織図



(2026年6月19日 現在)

田村駒とビリケンさん



田村駒がビリケンさんの商標をもつ会社って、知っていましたか？
1911(明治44)年田村駒の代表的な商標として登録して以降、
現在に至るまで、多くの方から愛されてきました。

アメリカで生まれたビリケンさん

ビリケン(BILLIKEN)は、1908(明治41)年、アメリカの女性芸術家、フローレンス・プリッツが「夢の中で見た神様」をモデルとし、制作した作品が起源とされています。

その後、アメリカ・シカゴのビリケンカンパニーという会社が、ビリケン像を制作、販売し、幸福・満足のマスコットとして人気を博し、世界中で流行しました。

その暖かい笑顔は慈愛・富を表し、手を腰に伸ばして座る姿は自由を祝福する精神を象徴、ふくよかな体と光背には健康と人類永遠の幸福への願いが込められています。

日本に渡来、田村駒の福の神に

幸運を招く福の神として日本にも1909(明治42)年に渡来。

とんがった頭とつりあがった目が特徴のビリケンさんは、日本でも人気となりました。

田村駒の創業者田村駒治郎は、商品の向上発展とお得意先皆様の商売繁盛を祈念し、田村駒の代表的な商標として、1911(明治44)年に登録。ビリケンさんは田村駒のシンボル、福の神として、田村駒の社員、お取引先等多くの方から愛されてきました。

通天閣のビリケンさん

大阪の観光塔、通天閣に祀られているビリケンさんは、1949(昭和24)年、田村駒が作り現在も田村駒大阪本社に祀っているビリケン像をモデルに、1979(昭和54)年に作られ(2代目)、大阪のシンボリックな神様として、大阪の人のみならず、日本中の多くの方に愛されてきました。

現在の通天閣のビリケンさんは、2012(平成24)年に新しく生まれ変わり(3代目)、通天閣とビリケンさんには、大阪の観光名所として、多くの方が訪れています。

ビリケンさんの足の裏

ビリケンさんの足の裏を撫でると、ご利益があると言われており、多くの方が足の裏を撫で、お願い事をしています。

通天閣の先代のビリケンさんの足の裏は、多くの方に撫でられたおかげで、足の裏が磨かれ、減り凹んだことで有名です。



繋がるビリケンさん



BILLIKEN
CREATORS
OSAKA



田村駒とロビンス



～プロ野球オーナーとして17年間の歩み～

大東京軍



1936 (昭和11)年

日本職業野球連盟が発足し、日本プロ野球の歴史が始まる。駒治郎のもとに、大東京軍出資の声がかかり、二つ返事で経営の参画を決意する。

朝日軍



1941 (昭和16)年

第二次世界大戦が始まってもプロ野球は継続されており、人々に生きる希望を与えていた。次第に戦時色濃くなると英語の使用が禁止となり、朝日軍に改称した。

プロ野球休止

1944 (昭和19)年

戦争激化によりついにプロ野球が休止。

太陽ロビンス



1947 (昭和22)年

駒治郎の名の一部をとって、ロビンス(駒鳥)の名がつけられ、太陽ロビンスと改称。

松竹ロビンス

1949 (昭和24)年

日本職業野球連盟が分裂し、セ・リーグとパ・リーグが誕生。

松竹(株)による出資と命名権を認め、松竹ロビンスと改称。ネーミングライツビジネスの先駆けとなる。



悲願の優勝 1950 (昭和25)年

松竹ロビンスが、悲願のセ・リーグ優勝を果たし、初代セ・リーグ王者となる。(98勝35敗4分 勝率.737)。

日本ワールドシリーズ(現:日本シリーズ)で、毎日オリオンズ(現:千葉ロッテマリーンズ)と戦い、2勝4敗で敗れる。

大洋松竹ロビンス

1953 (昭和28)年

【現:横浜DeNAベイスターズ】

1951(昭和26)年朝鮮戦争終結で反動不況に。田村駒の経営も悪化し、大洋ホエールズと合併。大洋松竹ロビンスに改称。駒治郎は経営から撤退する。

二代目 田村駒治郎

野球殿堂入りを果たす 1970 (昭和45)年

駒治郎は没後10年を経た1970(昭和45)年に、野球殿堂入りを果たす。野球を熱愛し、プロ野球および社会人野球の発展に常に率先して貢献したことが評価されたのであった。



田村駒株式会社は1936年～1953年の17年間、二代目社長である田村駒治郎の時、プロ野球球団を運営していた歴史があります。その歩みを少しご紹介させていただきます。

球団オーナーに憧れ抱く 1926 (大正15)年

二代目駒治郎(以下駒治郎)はアメリカ視察の際、本場のプロ野球を見学。球団オーナーになる夢を抱くようになる。

ライオン軍 1937 (昭和12)年



8月、駒治郎は取締役役に就任し、経営に参画し始めた。この時、ライオン軍に改称。

その後、全株を買取り、念願のオーナーに就任した。

本拠地を大阪に移し、熱心に球場に通った。私邸に合宿所をつくるなど、物心両面の援助をした。

パシフィック 1946 (昭和21)年

戦後リーグ戦が復活。旧朝日軍選手とのすれ違いで、新チーム、パシフィックを結成。

焼け野原となった日本において、運よく焼失を免れた駒治郎の東京別邸を各球団実務者の会議場として提供。プロ野球リーグの再建に尽力した。

太陽ロビンス 1948 (昭和23)年



なかなか勝利を得られなかったため、「点を取る」という意味を込めて、

【太】から点を取り去り、太陽ロビンスと改称。

米国「ブルーブック」を入手 1951 (昭和26)年

選手の引き抜きなど、トラブル多発のプロ野球業界。

そこで駒治郎は日本の野球協約の参考にするため、アメリカの野球協約「ブルーブック」を訪米時に持ち帰ってきた。

これが今日の日本の野球協約の基礎になっている。

Column

社会人野球オーナーとしての歩み



田村駒の社会人野球は、1926(大正15)年頃から始まった。1936(昭和11)年、社員寮内に野球場ができた後、一層活動は本格、実力を蓄えていった。

1939(昭和14)年、第13回都市対抗野球の全国大会へ近畿地区代表として出場(チーム名:庄内田村駒)。

準々決勝で兄弟会社チームの大阪太陽レーヨンと戦い、2-1で勝利する。決勝戦は惜しくも敗れたが、その戦いぶりは堂々たる準優勝であった。

*製造部門として創業。後に帝国製麻(株)【現:帝国繊維(株)】と合併。